

令和6年10月号

鹿浜こども園だより



足立区立鹿浜こども園

第一園舎 Tel.3855-4447

足立区鹿浜 5-25-11

第二園舎 Tel.3897-8515

足立区鹿浜 5-24-4-101

園長 守屋 久美子

～思わず体を動かしたくなる～

残暑が厳しく、園庭で遊べない日が多かった9月ですが、廊下やホールを活用して、体を動かす遊びを楽しんできました。

立つ、渡る、ぶら下がるなど体のバランスをとる動き。歩く、走る、くぐるなど体を移動する動き。持つ、押す、打つなど物を操作する動き。ここに挙げられていませんが、いろいろな動きを発達に合わせて楽しみながら遊んでいく中で、思わず体を動かしたくなる経験を重ねていけるよう環境を整えていきます。

5歳児は今太鼓に取り組んでいます。『打つ』動作だけでなく、体のバランスもとりながら行っています。

初めのうちは、音を出すことを楽しんでいましたが、日に日にリズム打ちになり、友達の音を聴きながら音が揃ってきて、みんなの体の動き、心が一つになっていくのを感じます。

一人一人の子どもたちが、一人で遊びを十分に楽しみ、友達の輪が広がり、いろいろな遊びを通して心と体が成長していけるよう見守り、援助していきます。

第一園舎 副園長 西井 知栄

園運営アンケートについて

日頃より鹿浜こども園の教育・保育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。今年も、保護者の皆様からご意見いただき、日々の保育の質の向上に反映していきたいと思っております。ご理解、ご協力をお願いいたします。

コドモン配信日 10月 3日(木)

回答期限 10月18日(金)

*きょうだいがいる保護者の方は、それぞれのクラスから回答をお願いいたします。

*紙面でのアンケート回答をご希望の方は、職員までお声がけください。

教材費(4・5歳児)納入について

・10月分:10月1日(火) 1000円

・11月分:11月5日(火) 1000円

集金に際しましては集金日より前に集金袋をお渡しします。集金日には袋に記載されている金額を封入の上、園にお持ちください。

鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ

やさしいところ

かんがえるちから

心豊かに たくましい

「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」

を育てる

【行事予定】

10月

1日(火)	都民の日
3日(木)	安全指導 内科検診(第二) 13:00
5日(土)	運動会③④⑤
7日(月)	避難訓練
8日(火)	運動会雨天時予備日
16日(水)	身体測定
17日(木)	内科検診(第一) 13:00
22日(火)	開園記念日
24日(木)	バス遠足④
28日(月)	保育参観・参加①②~11/8

11月

1日(金)	安全指導
7日(木)	しかはま劇場③④⑤
12日(火)	おいもパーティー④⑤
19日(火)	身体測定
21日(木)	避難訓練(消防署合同訓練)

《内科検診》 3日(木) 1・2・3歳児 13:00~

17日(木) 4・5歳児 13:00~

できる限り休まないようにお願いします。

《運動会3.4.5歳児クラス》 5日(土)

雨天時: 8日(火)以降順延

当日は子どもたち一人一人の輝く笑顔をご覧いただき、温かい声援お願いいたします。5日(土)に運動会を実施した場合も、8日(火)の4・5歳短時間保育児の降園は、11:45となり、給食の提供はありません。

《保育参観・参加1・2歳児》 10/28~11/8

10月17日(木)より日程表を用意します。ご都合の良い日に保育参観・参加をお願いします。

《特別献立》園独自の献立

・4日(金)『運動会わくわく給食』

「運動会わくわく給食」は5歳児がネーミングを考えました。

《開園記念日給食》

・23日(水)『開園記念日給食』

こども園の開園記念日(22日)を祝いケーキをいただきます。

〈ひよこ組〉

虫を見つけると「(む)し!」「いた!」と虫を指さしながら保育者に伝えたり、絵本のお気に入りのページを開いて「きんーびー(金曜日)♪」と歌ったりして伝えたい思いを指さしや表情、言葉で表現することが増えてきました。思いや言葉を丁寧に受け止め、伝わったことが嬉しいと感じられるようにしていきます。



ねらい

- 自分の思いを身振りや手振り、単語を使って表現し、思いが伝わる喜びを感じられるようにしていきます。

〈りす組〉

音楽に合わせて体を動かすことが大好きです。絵本『できるかな』に出てくる動物になりきりながら、全身を使って表現しています。自分の体の動きと音が合う感覚が楽しいようです。繰り返して遊びながら、自分なりにイメージしたことを体を使って表現するようになってきています。



ねらい

- 保育者や友達と一緒に体を動かすことの楽しさを感じられるようにしていきます。
- 自分でやろうとする気持ちを大切にしながら、簡単な身の周りのことを自分でできるようにしていきます。

〈うさぎ組〉

粘土遊びを楽しんでいます。はじめはこねて丸めて伸ばしてと感触を味わっていましたが、道具を使って切って細かくしたり型抜きをしたりしています。「これはくるまなの!」と自分のイメージするものを、自分なりの形で表現することを楽しんでいます。



ねらい

- 保育者や友達と一緒に体を動かす楽しさを感じられるようにしていきます。
- 自分でしようとする気持ちを大切にしながら、身の回りのことを自分でできるようにしていきます。

〈ぱんだ・こあら組〉

イメージしたことを言葉で伝え合い、世界に入り込み、なりきって遊ぶことを楽しんでいます。同じものや似たものを使うことで仲間意識が芽生え、作り物や使うものを自分なりにアレンジし、友達に認めてもらえる喜びを味わうようになっています。

今月も友達とやりとりを楽しみながら、お互いを認め合い遊びを展開していく楽しさを感じられるようにします。

顔を隠して忍者ごっこ。パンダナの巻き方は一人一人の個性が光っていました。



ヨーグルトカップを使って作った人形で遊んでいると、「その服いいね。」「私も着せよう。どうやって作るの?」と、友達のを認めながら、自分のに取り入れる姿がありました。

ねらい

- 自分のイメージを言葉や動きにあらわしたり、必要なものを用意したりしながら、友達と関わって遊ぶことを楽しめるようにしていきます。
- 戸外での遊びや活動を楽しんだり、落ち葉や木の実を使って遊んだりして、身近な自然に親しめるようにしていきます。

〈ぞう・きりん組〉

運動会の取り組みの中で友達と思いを伝え合ったり、協力したりしながら当日への期待が高まっています。楽しい思いだけでなく、友達の得意な面やよさに気づき、互いに褒め合うこともあります。

今月も友達と話し合いを繰り返しながら、自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を聞いたりする力を身に付けていきます。

子どもたちが決めた好きな曲に合わせて、楽しく叩いています。

技が成功すると「きれいだったね!」など、思ったことを伝えています。



ねらい

- 友達と一緒に遊ぶ中で、考えを出し合いながら遊びを工夫したりすすめたりできるようにしていきます。
- 活動に取り組む中で、自分の力を出したり、友達と力を合わせたりしてやり遂げた達成感を味わえるようにしていきます。